

## 風の駅壺番館 地域で暮らすことの意味

### 普通の暮らしの実現

朝起きて、朝食を食べて、身支度をして学校や職場等に出かけ、夕方には帰宅し食事や入浴をすませ自由時間を楽しんだのちに就寝。休日には余暇活動を楽しんだり、静養したりとおもいおもいの過ごし方があります。

最大の特徴はそれらのことを決める決定権の多くが自身にある点ではないでしょうか。

つまりかなりの選択肢や幅など自由度の高さがあると思います。普通の暮らしを言葉にして表現しようとする、このようになり豊かなイメージが持てます。

### 障がいのある人の暮らし

両親や兄弟姉妹と同居しているのか、一人暮らしなのか、グループホームで生活しているのか、入所施設で暮らしているかなど、環境によって暮らしの中身は大きく変わります。

それは支援（介護）してくれる人や環境によって、障がいのある人の生活はある程度決まるといいと思います。普通の暮らしがあたりまえには実現できません。

関係者が努力しないと普通の暮らしを実現することはできません。

### 地域で暮らすとは

生まれ育った地域で暮らし続けることは、普通に暮らすための有効な方法であると思います。支援者が大きく変わらないことや、いつもの店での買い物など地域の人たちとの交流が継続することは、生活の質の維持につながるものです。

### 共同生活上の留意点

目指すことは「普通の暮らし」の追求です。そのために留意しなければならないことは、ひとりひとりの希望の実現に配慮することと、ルールは必要最低限にとどめることであると思います。

(文責：大場保治)